



特集

認知症ケアプロセスの 可視化

「認知症ケア加算」がもたらした
成果と展望

2016年の診療報酬改定において「認知症ケア加算1・2」が新設され、加算の算定が各施設で進んでいます。この算定は日本老年看護学会が看護系学会等社会保険連合を通じて提出したデータが基礎資料となっており、病院における認知症のケアプロセスやチームアプローチを明らかにしました。

本特集では、日本老年看護学会の協力のもと、「認知症ケア加算」が臨床現場にもたらした成果と課題を検証するとともに、さらなる認知症ケアの質向上と経済的評価を実現するための今後の展望を提示します。